

出居真由美 (順天堂大学)、井上暢子 (広島大学)、金子誠 (三井記念病院)、後藤和人 (東海大学)、吉田博 (東京慈恵会医科大学)

- ・ 2023年度から新体制の情報出版委員会を発足した。

1. JACLaP News 編集主幹 後藤 和人 副主幹 井上暢子

① 145号 発刊済 2023年7月

- ・ 巻頭言 吉田博先生
- ・ 「臨床検査医学への提言」 ページ数の制限により 146号へ (高木康先生分)
- ・ 新規入会会員、所属の変更 31名の新入会員
- ・ 2023年度定時社員総会報告
- ・ 年次大会報告
- ・ その他
- ・ 「会員の声：次世代の臨床検査専門医」
 - 1) 臨床検査専門医を目指して
愛媛大学医学部附属病院検査部(糖尿病内科・臨床検査医学) 高門美沙季
 - 2) 次世代の臨床検査専門医を目指して
自治医科大学附属さいたま医療センター臨床検査部 渡辺珠美

② 146号 発刊準備中 2023年10月予定

- ・ 巻頭言 第70回日本臨床検査医学会学術集会長 柳原克紀先生
- ・ 「臨床検査医学への提言」 高木 康 先生
- ・ その他 合格者の声 久保田寧先生など

③ 147号 発刊準備中 2024年2月予定

- ・ 巻頭言 第3回年次大会長 尾崎敬先生
- ・ 「臨床検査医学への提言」 渡辺清明先生

「臨床検査医学への提言」を検査専門医会ホームページに掲載開始した。トップページからリンクできません。

初回からの執筆者

- 138号 第1回 登 勉先生
- 139号 第2回 佐守友博先生
- 140号 第3回 熊坂一成先生
- 141号 第4回 本田孝行先生
- 142号 第5回 櫻林郁之介先生
- 143号 第6回 濱崎直孝先生。
- 144号 第7回 賀来満夫 先生

- 日本臨床検査専門医会の会員が主催する広く臨床検査（微生物関連も含めての）関連学会・研究会・講習会情報の案内の掲載を予定する。掲載希望の先生は、編集主幹の後藤まで連絡ください。
- 「次世代の臨床検査専門医」として、2022年新入会員の4名の先生に執筆頂き、143号より掲載開始した。

積極的に JACLaP NEWS を有効利用していただき、紙面の充実を図る予定です。ぜひ、事務局ないしは編集主幹まで連絡ください。

2. LabCP 担当 金子誠

【Lab CP41 巻（2024年）1号】

内容の予定 第2回年次大会（2023.6.23開催）

検体検査の現状の課題と今後の展望

1. 地域中核病院での専門医の役割、その可能性—臨床検査医の視点で
聖隷浜松病院臨床検査科 米川 修
2. 検体検査をめぐる医療制度：法律とその問題点
元日本臨床検査専門医会 会長・明和病院 佐守 友博

特別企画 「Catch up! 遺伝子検査」

「遺伝子検査の基礎知識」

- a. 遺伝子とその働きから遺伝子関連検査を考える～高校生物の教科書も覗いてみよう～
浜松医科大学医学部附属病院検査部／遺伝子診療部 岩泉 守哉
- b. 遺伝子検査の基礎知識～種類と手順の理解のツボ
東京大学医学部附属病院検査部 西川 真子

「遺伝子検査の実際」

- a. 感染症検査への応用と注意点
慶應義塾大学医学部 臨床検査医学教室 上叢 義典
- b. 心疾患と血液疾患への応用
 - i) 心疾患と遺伝子検査（QT 延長症候群など）
順天堂大学浦安病院臨床検査医学科 藍 智彦
 - ii) 血液疾患と遺伝学的検査（AT 欠損症、PS 欠損症など）
東京都済生会中央病院臨床検査医学科 窓岩 清治

c. 体細胞遺伝子検査～がんゲノム医療の実際と今後の展望

東京大学医学部附属病院検査部 渡邊 広祐

臨床検査医に期待される役割と展望（標準化に向けた動き、2次所見の扱いを含めて）

千葉大学医学部附属病院 検査部・臨床検査科、遺伝子診療部/

がんゲノムセンター/ 超音波センター 松下 一之

病理学領域における遺伝子検査の品質管理の現状と課題

弘前大学医学部病理生命科学講座 鬼島 宏

【Lab CP41 巻 (2024 年) 2 号】

2023 年 11 月 16 日 (木) 日本臨床検査専門医会 2023 年度臨時社員総会・講演会

「長崎県の離島医療について」一宮 邦訓 (長崎県上五島病院)

2023 年 11 月 18 日 (土) 日本臨床検査医学会での共催シンポジウム

「近未来の臨床検査の情報共有と患者還元・社会貢献。その期待と課題(仮)」

の内容を掲載いたしたいと考えています。

LabCP は、メディカルオンラインに最新号まで掲載されます。

3. 日本衛生検査所協会 協会誌 「ラボ」 専門医のページ 担当 出居真由美

衛生検査所協会のホームページからアクセスでき、検索ヒット回数も多くなっています。

引き続きよろしくお願いいたします。

2023~2024 年度 大タイトル 「専門医が教える 見逃せない検査異常」

一般の人に、検査の意義を幅広く知って頂くため、検査の説明、異常値の意味するところ、見逃してはいけない検査異常 (パニック値など) を記載する

現在の時点での執筆予定者

号	テーマ	担当 (敬称略)	灰色は発刊済み
1	2023.4 白血球	井上暢子	
2	2023.5 ヘモグロビン	福地邦彦	
3	2023.6 血小板	井上暢子	
4	2023.7 凝固検査 (PT・APTT)	信岡祐彦	
5	2023.8 TP・ALB	千葉泰彦	
6	2023.9 AST・ALT	後藤和人	
7	2023.10 γ GT、ALP	五十嵐岳	
8	2023.11 ビリルビン	出居真由美	
9	2023.12 コリンエステラーゼ	堀内裕紀	
10	2024.1 LD	盛田俊介	
11	2024.2 腎臓の検査 (BUN・Cr)	後藤和人	
12	2024.3 血糖の検査 (BS、HbA1c)	三宅紀子	
13	2024.4 脂質検査 (TC、TG、HDL、LDL)	吉田 博	
14	2024.5 甲状腺の検査 (TSH、FT3、FT4)	平山 哲	
15	2024.6 AMY	出居真由美	
16	2024.7 CK	盛田俊介	
17	2024.8 電解質 (Na、K、Ca)	福地邦彦	
18	2024.9 CRP	三枝 淳	
19	2024.10 尿検査 (定性検査)	岩津 好隆	
20	2024.11 心電図検査① (虚血性心疾患)	信岡祐彦	

21	2024.12	心電図検査②（不整脈）	赤坂 和美
22	2025.1	腫瘍マーカー：CEA	松本 剛
23	2025.2	腫瘍マーカー：CA19-9	涌井昌俊
24	2025.3	腫瘍マーカー：PSA	安原 努

4. JACLaP WIRE 担当 福地邦彦

新規掲載項目は東條先生から情報提供を受け、No. 273, 274 を発行した。

No.273 2023 年 9 月 7 日

1. D011 免疫血液学的検査 区分：E3（改良項目）

血小板第 4 因子-ヘパリン複合体抗体定性

イムファストチェック®HIT-IgG（株式会社日本凍結乾燥研究所）

2. 区分：E2（既存項目・変更あり）

N002 免疫染色（免疫抗体法）病理組織標本作製 「3」HER2 タンパク（留意事項（1）の記載変更）

ベンタナ ultraView パスウェー HER2（4B5）（ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社）

3. D006-24 肺癌関連遺伝子多項目同時検査（7 項目）区分：E3（改良項目）

EGFR 遺伝子変異、ROS1 融合遺伝子、ALK 融合遺伝子、BRAF 遺伝子変異、METex14 遺伝子変異、KRAS 遺伝子変異、RET 融合遺伝子

AmoyDx®肺癌マルチ遺伝子 PCR パネル（株式会社理研ジェネシス）

4. D003 糞便検査 区分：E2

9 カルプロテクチン（糞便）

OC-カルプロテクチン ‘栄研’（栄研化学株式会社）

No.274 2023 年 9 月 19 日

1. D023 微生物核酸同定・定量検査 区分：E3（新項目）

A 群 β 溶血連鎖球菌核酸検出

ID NOW™ストレップ A2（アボット ダイアグノスティクス メディカル株式会社）

2. D023 微生物核酸同定・定量検査 区分：E1（既存）

SARS-CoV-2・インフルエンザ・RS ウイルス核酸同時検出

TaqPath SARS-CoV2 & Flu & RSV リアルタイム PCR 検出キット（ライフテクノロジーズジャパン株式会社）

以上

教育研修委員会活動報告

実施報告

1. 日本臨床検査専門医会 第 2 回年次大会（6 月 23 日～24 日）

生涯教育講演会（6 月 23 日）座長：田部 陽子先生

「臨床検査の現状での課題と今後の展望」

演者：米川 修先生（聖隷浜松病院臨床検査科）

「地域中核病院での専門医の役割、その可能性-臨床検査医の視点で」

【臨床検査領域講習 1 単位】

佐守 友博先生（明和病院）

「検体検査をめぐる医療制度：法律とその問題点」

【共通講習：「医療制度と法律」1 単位】

2. 2023 年度 教育セミナー （オンデマンド配信期間 5 月 18 日～5 月 30 日）

受講者数：73 名

受講料：8,000 円

内容： 1. 教育セミナー講師が作成した動画（30～50 分）をオンデマンド配信
2. 資料と実技動画配信
3. 受講確認のため講義毎に MCQ 2 問を準備し、回答者に対して受講証明書を発行

講師：

（1）一般臨床検査学

順天堂大学医学部附属浦安病院臨床検査医学科 三宅 一徳 医師

（2）臨床化学・免疫学

東京大学医学部附属病院検査部 蔵野 信 医師

（3）臨床血液学

虎の門病院分院臨床検査部 増田 亜希子 医師

（4）臨床微生物学

藤田医科大学病院感染症科 上原 由紀 医師

（5）輸血学

東京医科大学八王子医療センター臨床検査医学科 田中 朝志 医師

- (6) 遺伝子検査学
伊賀市立上野総合市民病院 中谷 中 医師
- (7) 臨床生理学
岩手医科大学医学部臨床検査医学講座 諏訪部 章 医師
- (8) 臨床検査診断特性評価
順天堂大学医学部 臨床検査医学講座 出居 真由美 医師
- (9) 臨床検査室管理総論・精度管理
順天堂大学医学部 臨床検査医学講座 佐藤 尚武 医師
- (10) 昨年度専門医試験合格者体験談
東邦大学医療センター佐倉病院 血液内科 清水 直美 医師
鹿児島大学病院 検査部 東 貞行 医師

2023 年度教育セミナー会計

	費目と金額	備考
収 入	参加費@¥8,000×73名 ¥584,000	新入会 28 名含む
	合計 ¥584,000	
支 出	資料原稿謝礼(税込) ¥177,073	講師×9名 体験記×2名
	オンデマンド配信費用 ¥130,141	学会放送
	合計 ¥307,214	
	差し引き	¥276,786

そのほか報告事項

1. 2024年度 第3回臨床検査専門医会年次大会（和歌山）における生涯教育講演会

2024年6月29日（土曜日）

午前 10:40-11:40

① 生涯教育講演1 日本臨床検査医学会共催

松下一之 先生（千葉大学）

（仮）『診療報酬改定・2024改正医療法のポイント』

座長：奈良県立医科大学附属病院中央臨床検査部 山崎 正晴先生

午後 13:00-14:00

② 生涯教育講演2 日本臨床検査医学会共催

（仮タイトル）和歌山県における新型コロナウイルス感染対策－和歌山独自の対策（和歌山方式）とは－パンデミックからの教訓と将来への備え

野尻孝子 先生（和歌山県福祉保健部技監）」

座長：自治医科大学臨床検査医学講座 鯉淵 晴美

日本臨床検査医学会に共催依頼予定

専門医機構 共通講習単位申請予定

20230920 鯉淵 晴美

1) 定款施行細則の改定 (審議事項第 2 号議案:資料 13)

2023 年 6 月 23 日の日本臨床検査専門医会理事会において、理事の定款施行細則 第 11 条の理事の再任回数について、「連続して 3 期を超えて」を「連続して 4 期を超えて」と改定することが承認されたことを受け、定款施行細則 第 2 条において「最終的に社員総会で承認の手続きを必要とする」との規定が提案されたため、これを反映した改定案を作成した。さらに同理事会において、委員会委員長の任期を理事の任期と連動したほうが良いとの提案があり、それに沿った形で第 14 条の改定案を作成した。

2) 2023年名誉会員、有功会員候補者の推薦 (審議事項第 1 号議案:資料 12)

名誉会員候補者 2 名

有功会員候補者 12 名

推薦保留

名誉会員

1名

有功会員

3名

1. 2023 年度臨床検査振興セミナーの実施

2023 年 7 月 27 日 (木) ~8 月 10 日(木)オンデマンド配信にて開催

講演 1 ISO 15189 の動向と今後の展開

(専門医機構臨床検査領域講習会)

講師：積水メディカル株式会社 検査事業部 営業推進室 LCG マネージャー
人見 博也

講演 2 人由来試料の利用ー英国の経験からいえること

(専門医機構共通講習会)

(日本臨床検査医学会 日本臨床検査専門医会 共催)

講師：東京学芸大学 准教授
日本臨床検査医学会倫理委員会外部委員
佐藤 雄一郎

参加申し込み者数	149 名
日本臨床検査専門医会会員	113 名
日本臨床検査専門医会賛助会員所属社員	36 名
視聴者数	92 名
100%受講：講演 1	88 名(受講証発行 67 名)
100%受講：講演 2	88 名(受講証発行 64 名)

2023 年度振興セミナー会計

	費目と金額	備考
支 出	賛助会員宛ご案内送料 ¥2,520	@¥84×30 社
	講演謝礼(佐藤先生税込) ¥105,685	講師×2 名(人見様は企業へ支払いのため税無)
	オンデマンド配信費用 ¥108,450	学会放送
	合計 ¥216,655	

2. 2024 年度振興セミナー準備状況

8 月 9 日 ベ谷理事長、幸村委員長、賛助会社協力員と第 1 回打ち合わせ
2024 年度振興セミナー対面開催について合意

9 月 1 日会場候補下見に行き、仮契約

開催日：2024 年 7 月 26 日(金)

開催場所：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

開催時間：講演=14:00~16:30

(予定) 懇親会=17:00~

講演内容：令和 6 年度診療報酬改定 他

3. 全国「検査と健康展」の準備状況

11月11日～12月17日まで全国10か所で開催

滋賀の中央会場（11月12日）にベ谷理事長が参加

幸村は宮城会場（11月11日）に参加

各会場の出務予定が早くに確定し9月12日に連絡済み

イベント内容（宮城会場）

- 携帯型超音波装置体験
- 顕微鏡体験
- 血管年齢測定
- 野菜摂取状態測定
- 健康相談(医師)

1. 「保険点数委員会」から「保険点数・データシステム委員会」への名称の変更。
保険点数に関する内容に加えて、今後の医療情報システムなどの課題についても検討対象に加えるため(2024.6.23の日本臨床検査専門医会総会で承認された)。
 2. 令和6年の保険改定に向けた活動計画。
 - 1)2024年度改定に向けての、提案書の作成と内保連への提出(日本臨床検査医学会との合同提案)。
 - 2)以下の報告書と提案書を作成。
令和6年度医療技術評価報告書作成(今回から始まった新しいもの)
 3. 2024年度診療報酬改定に向けた活動
 - ・日本臨床検査振興協議会(診療報酬改定小委員会)への参加。
2023年5月22日に、日本臨床検査振興協議会加盟5団体(日本臨床検査医学会、日本臨床検査専門医会、日本臨床衛生検査技師会、日本衛生検査所協会、日本臨床検査薬協会)に対してR6年診療報酬改定に関する要望調査を実施した結果、以下のように約220項目の要望があった。診療報酬改定小委員会にて、これらの要望内容を精査した上で、要望項目を選別し、優先順位をつけた。
- 臨床検査の要望項目の選定
- 増点等の要望:約150項目
 - 算定要件等の変更要望:約30項目
 - 新規項目/加算の創設要望:約25項目
 - 項目削除の要望:約10項目
 - その他の要望:2項。
4. 令和6年度医療技術評価報告書を提出。
日本臨床検査専門医会(血小板凝集能、国際標準検査加算、末梢血液像・特殊染色加算、骨髓像・特殊染色加算、蛋白分画の5項目)
日本臨床検査医学会(20項目)
 5. HL7-FHIRに必要なJLAC10の検査室における導入について。JLAC11への対応。

(委員長 尾崎敬 紀南病院)

◆イベント部門報告 (部門長：尾崎)

- ① 令和5年(2023)8月2日(水曜日)、3日(木曜日)

『こども霞ヶ関見学デー』

(日本臨床検査振興協議会展出ブース)に参加。

※2日間で約700名を超えるお子様たちが
ブースにて臨床検査を体験されました。



- ② 日本臨床検査振興協議会のホームページの資料作成に参加。現在、進行形。
③ JaCLAS EXPO 10月6日～8日(金～日)パシフィコ横浜に、ポスター出展での参加
④ 11月11日記念日つなぎ委員会の企画運営：昨年同様に山口宏茂 先生(兵庫県登録衛生検査センター)が担当。

幹事企業・団体：ピップ社、やおきん(うまい棒)、マルタイ(棒ラーメン)、すみだ水族館、臨床検査専門医会で企画予定。

これまで、3回Zoomにて打合せ(山口)

1. Twitter キャンペーン

昨年同様、Twitterでプレゼントに応募された方から抽選で11名にプレゼントを予定。

※プレゼント商品は現在、考えておりますが、メモ帳、アクリルキーホルダー、りんしょう犬さんミニクリアファイル

2. 他、イベント

・すみだ水族館の働きかけで、ソラマチ(東京スカイツリー)で11月11日(土)にイベントを行う。山口先生が参加予定です。

・イベント内容は9/4に検討をする予定ですが、専門医会は予算内でグッズを作成予定

◆レジデントノート部門 (部門長：後藤和人 東海大学)

- ①レジデントノート記事の執筆、依頼等の運営

1. 77号(8月発行) 後藤 後天性血友病
2. 78号(9月発行) 久保田先生
3. 79号(10月発行) 松本先生 RCPC

4. 80号(11月発行) 松本先生 RCPC

5. 81号(12月発行) 松本先生 RCPC

★過去の内容とかぶるため、徐々に依頼しにくい状況。

★執筆者もなかなか見つかりにくい状況。→執筆していただければご
紹介ください！

②2023/7/11 羊土社とのオンライン面談

羊土社 レジデントノート 「検査の Tips!」は第100回での掲載の打ち切り予定

オンラインコンテンツ化・小冊子化は、1年後に再度協議予定

「検査の Tips!」の次の企画に関しては、1年後に再度協議予定

◆ネットワーク BBS 部門 (部門長: 眞鍋明広 福山市民病院)

①現状: 質問は1件だけでした。これに対し2ルートでアプローチした結果、結論は
出ています

②BBS にいただいた質問への解答、もしくは解答できそうな方への依頼。

1) まずは、質問が出たときに、確認の初回返信、1週間後の中間報告、2週間後の
中間または最終報告の形式等をとる。実運用の改善を目指す。

2) 回答者のデータベースをきちんと作成する事から少しずつ改善していく。

③専門医会会員がネットワーク BBS を気軽に利用できるような環境づくり。

1) 常識の範囲内での記載をお願いしていますが、制限事項が多いように感じられ
るかもしれません。

2) 情報を返すにあたり、速さ、正確さ、量(玉石混交でも)の3点のいずれ
も、改善の余地がある状態です。

速さについては、X(旧 Twitter) などもありますが、情報を残す観点からは BBS
が適していると思います。

●審議事項

1. のぼり旗：「検査と健康展」でも専門医会が参加するブースには専門医会ののぼり旗があればいいなと思います。※のぼり旗 デザイン添付（山口先生 考案）

その他

1. JaCLAS EXPO 10月6日～8日（金～日）パシフィコ横浜に展示ポスターA2, A4 サイズ（第3回年次大会ポスターA2 1枚、A4 30枚、専門医会ポスター90x60cm）を西川先生（東京大学）に配達して、会場で貼っていただく。
2. 余ったA4サイズポスターは、専門医会事務局に返送して頂く。木村先生に連絡。
3. 「検査と健康展」で使用の「のぼり旗」を作成するための“りんしょう犬さん”の原図がどこにあるのか、確認する。
4. 臨床検査専門医ホームページ作成を、再度検討する。①検査技師とは違う専門医会の役割を明確にする。②「こども霞が関見学デー」・「年次大会」・「検査と健康展」などの行事を写真表示する。③専門医会の沿革・会議名等を現行・定款に合わせる。



JACLaP

日本臨床検査専門医会



検査で守るあなたの健康

11月11日は

臨床検査の日



JACLaP

日本臨床検査専門医会

臨床検査医の役割と魅力

日本臨床検査医学会・日本臨床検査専門医会



1. ひとあじ違った総合診療

ご自身で生理と検体検査を手がけられている先生は、ほぼいらっしやらないと思います。皆さんにかわって、それらの検査をしているのは臨床検査技師さんであるところがほとんどかと思えます。このことは“技師さんに診断を委ねている「」ことになりませんか？もし仮に・・・あなたの臨床推論・病態診断力に検査技師さんの検査能力を加えるとどうなるでしょうか？大幅な診断能力向上が見込めるはずです！

2. 多くの診療科との協力関係

臨床検査結果を通し、診療科と検査部の間で多くの情報交換が毎日行われています。臨床検査医が検査技師とともに診療科医師と顔の見える協力関係を構築することで、より正確かつ気軽に情報交換ができるようになり臨床現場の診断や治療に大いに貢献することができます！

3. 臨床検査医・臨床検査専門医の将来性

AI（人工知能）の進歩によって医療現場、特に診断領域は大きな変貌を遂げる可能性があります。それに伴い、検査領域でも“AIを利用した新たな検査方法”が必要とされる時代になるでしょう。臨床検査専門医であれば検査の精度管理や検査法の開発によってその変化を“検査のエキスパート”としてサポートしていくことが可能です。

4. 新型コロナウイルス感染症対策で大活躍した臨床検査と検査医

新型コロナウイルス感染症対策は、臨床検査医・検査専門医が見直される機会となりました。Covid-19抗原検査・抗体検査・PCR検査について、そして感染症検体の取扱いについて、十分な知識をもつ臨床検査医・検査専門医の指導と精度管理のもとで、検査部がその本来の実力を発揮しました。検査医・検査専門医のいる充実した検査部と感染症の専門医師（感染症専門医・インフェクションコントロールドクターICD）が協力することで全国の病院で新型コロナウイルス感染症対策が施行され効果が発揮されたと考えます。

5. すべての検査に精通した臨床検査専門医を目指そう

すべての分野（血液、生化学、微生物、超音波、生理機能、一般検査、遺伝子検査、病理検査）に精通し“Doctor of doctor”と呼ばれるのが、臨床検査専門医です。“検査のエキスパート”です！表舞台にでることはあまりありませんが、病院の中核である検査部において検査の要として活躍しています。現在、次世代シーケンス（NGS）の登場によって遺伝子に精通した臨床検査専門医が重要とされます。

6. すぐれたワークライフバランス

臨床検査医は一部を除き主治医としてベットを担当することはありません。このため仕事のオンオフがはっきりしています。オフの時間は、研究をするのも、家庭のことをするのも、自分の采配で決められるのが臨床検査医の大きな魅力の一つです。

第2回日本臨床検査専門医会 年次大会 (2023年)

資料7

収支報告書

<収入の部>

費用項目	予算額 (円)	備考
会費・参加費	1,753,000	参加者計：250名(生涯教育講演会費含)
内訳：会員・賛助協力会社社員	1,603,000	229名(@¥7,000)
非会員	150,000	15名(@¥10,000)
研修医・大学院生	0	6名(無料)
開催補助金	500,000	日本臨床検査専門医会より
懇親会費用	114,000	参加者38名(@¥3,000)
広告収入	660,000	55,000円/頁×8社 110,000円/頁×2社
共催会合開催費	330,000	ランチョンセミナー1社
寄付金	500,000	寄付金受領1社
合計	3,857,000	

<支出の部>

費用項目	予算額 (円)	備考
会場費	469,733	4会場×2日 減免適用後
機材費	85,016	会場器材、Wi-Fi レンタル料等
看板代・ポスター代	42,000	ポスター・チラシ製作費
人件費	372,058	運営協力謝金6名その他スタッフ16名
招聘関係費		
講師謝金	115,685	55,685円×1名 会員@¥5,000×12名
講師宿泊・交通費	65,297	非会員講師1名
生涯教育講演会講師謝金	10,000	会員@¥5,000×2名
印刷費(送付費込)	503,173	抄録印刷費及び送付費用700部 ネームカード印刷
Web中継費用	322,850	オンデマンド配信 ログ情報
懇親会費用	142,416	飲食代(一部飲料代返金あり)
その他	157,682	ドリンクコーナー設営 スタッフ弁当 消耗品等
合計	2,285,910	消費税込

収支差額	1,571,090
------	------------------

*生涯教育講演会は参加費案内に2,000円と明記しなかったため、費用を分けられず。
よって、経費も年次大会に計上(謝金1万円+受講証費用)

【日本臨床検査専門医会 2023 年度 臨時社員総会講演会について】

資料 8

現地開催概要：会場＝出島メッセ長崎 2階 コンベンションホール 3
日時＝2023 年 11 月 16 日(木) 13:30～14:30

オンデマンド配信：2023 年 11 月 27 日～2024 年 1 月 17 日(予定)

講演内容：

演題：「長崎県の離島医療について」

座長：山田 俊幸 先生(自治医科大学臨床検査医学)

演者：一宮 邦訓 先生(長崎県上五島病院)

* 専門医更新単位：共通講習 B〔地域医療〕1 単位が取得できます。

【医学会学術集会時：日本臨床検査医学会・日本臨床検査専門医会共催シンポジウム】

現地開催概要：会場＝出島メッセ長崎 第4会場

日時＝2023年11月18日(土) 14:20～16:20

オンデマンド配信：2023年11月27日～2024年1月17日(予定)

シンポジウム9

テーマ：「近未来の臨床検査の情報共有と患者還元・社会貢献。その期待と課題(仮)」

座長：山田 俊幸 先生(自治医科大学 臨床検査医学)

松下 一之 先生(千葉大学医学部附属病院)

演者：堀田 多恵子 先生(九州大学病院 検査部)

末岡 榮三朗 先生(佐賀大学 医学部 臨床検査医学講座)

渡邊 広祐 先生(東京大学医学部附属病院)

平田 真 先生(国立がん研究センター 中央病院 遺伝子診療部門)

* 専門医更新単位：領域講習2単位を申請中です(9月26日現在)。

* 上記内容はじほう社「THE MEDICAL & TEST JOURNAL」2023年10月21日号(予定)に掲載されます。

第3回年次大会準備状況報告

資料10

尾崎大会長

- ①9月～10月中に年次大会ホームページを開く JTB 企画に依頼
- ②ポスター作製中 JTB 企画に依頼
- ③プログラム概要（添付）

日本臨床検査専門医会 第3回年次大会（第34回春季大会）

会長 尾崎敬 紀南病院中央臨床検査部長
運営委員長・事務局長 大前嘉良 技師長

テーマ「臨床検査・研究・そしてワークライフバランス」

日時 2024年（令和6年）6月29日（土）・30日（日曜）

場所 紀南看護専門学校・4階 講堂（体育館）（紀南病院 敷地内）



2024年（令和6年）6月29日（土）

午前～

8:00～受付開始

●9:10-10:10 理事会

10:20 理事長挨拶 〆谷 直人 先生（国際医療福祉大学熱海病院）

10:30 会長挨拶 尾崎敬（紀南病院）

10:40-11:40

① 生涯教育講演1 日本臨床検査医学会共催

・松下一之 先生（千葉大学）

（仮）『診療報酬改定・2024 改正医療法のポイント』

座長：山崎正晴先生（奈良県立医科大学）

ランチオン

11:50-12:50

（予定）提供＜栄研化学株式会社＞

午後～

13:00-14:00

② 臨床検査と研究 「間質性肺炎・膠原病・バイオマーカーについて知ろう

・北市正則先生（南和歌山医療センター）

・上岡 樹生先生（天理よろず相談所病院）（仮題）肺線維化のバイオマーカー

ーについて

座長：未定

14:10-15:10

③ 「甲状腺疾患について知ろう **－非腫瘍－**」

・ 赤水尚史 先生（隈病院） 60分

座長：古田眞智 先生（和歌山県立医科大学）

15:20-17:20

④ 「甲状腺腫瘍について知ろう **－甲状腺発生・再生・そして腫瘍－**」

・ 覚道健一 先生（和泉市立総合医療センター） 40分

・ 木村芝生子 先生（NIH/NCI） 40分

・ 高野徹 先生（大阪大学） 40分

座長：尾崎敬（紀南病院）、若狭朋子 先生（近畿大学奈良病院）

17:30-18:30

⑤ 生涯教育講演2 日本臨床検査医学会共催

（仮タイトル）和歌山県における新型コロナウイルス感染対策－和歌山独自の
対策（和歌山方式）とは－パンデミックからの教訓と将来への備え

・ 野尻孝子 先生（前和歌山県福祉保健部技監・紀南病院 医療顧問）

「※和歌山方式を生んだ新型コロナとの連戦に思うと題した自著を出版しました」

座長：鯉渕晴美 先生（自治医科大学）

●18:30-19:00

総会

懇親会（白浜シーモアホテル）

19:30-21:30

30分程度 講演

『南方熊楠のワークライフバランス－熊楠にとって研究と人生をどのように考
えていたのか？－』 南方熊楠記念館館長 高垣 誠 館長

(座長) 尾崎敬 (紀南病院)

2024年(令和6年)6月30日(日)

午前～

9:00～11:00

⑥ シンポジウムー遺伝子診断と治療を理解しようー

- ・(仮題)「遺伝子関連検査の基礎知識」 松下弘道 先生 (慶應義塾大学)
- ・(仮題)「血液疾患について」 日野雅之 先生 (大阪公立大学)
- ・(仮題)「次世代シーケンス (NGS) について」 藤井智美 先生 (大阪大学)
- ・(仮題)「日本臨床検査医学会 遺伝子関連検査認定医・専門医制度について」
松井啓隆 先生 (国立がんセンター中央病院臨床検査科)

座長 : 稲葉 亨 先生 (京都府立医科大学)、田部陽子 先生 (順天堂大学)

11:10～11:20

次期会長 ご挨拶 幸村 近 先生 (北海道医療大学)

11:20～11:30

閉会の辞 尾崎 敬 (紀南病院)

11:50 紀南病院ー白浜空港 バス (飛行機 13:45 発 東京行) (18:30 発 東京行)

11:50 紀南病院ー紀伊田辺駅 経由 関空行(検討中) バス (特急くろしお 13:37 発 新大阪 14:52 着) (特急くろしお 14:32 発 新大阪 16:51 着)

★午後 バスで高野山観光 (紀南病院・高野山・JR 和歌山・紀南病院・白浜) も検討中

日本臨床検査専門医会 第3回年次大会

「臨床検査・研究・そしてワークライフバランス」



南方熊楠

2024年6月29日(土)～30日(日)場所 紀南病院 紀南看護専門学校 4階講堂
(和歌山県田辺市新庄町)

大会長 尾崎敬 紀南病院 中央臨床検査部長
運営委員長・事務局長 大前嘉良 中央臨床検査部技師長

白浜・紀伊水道



紀南病院

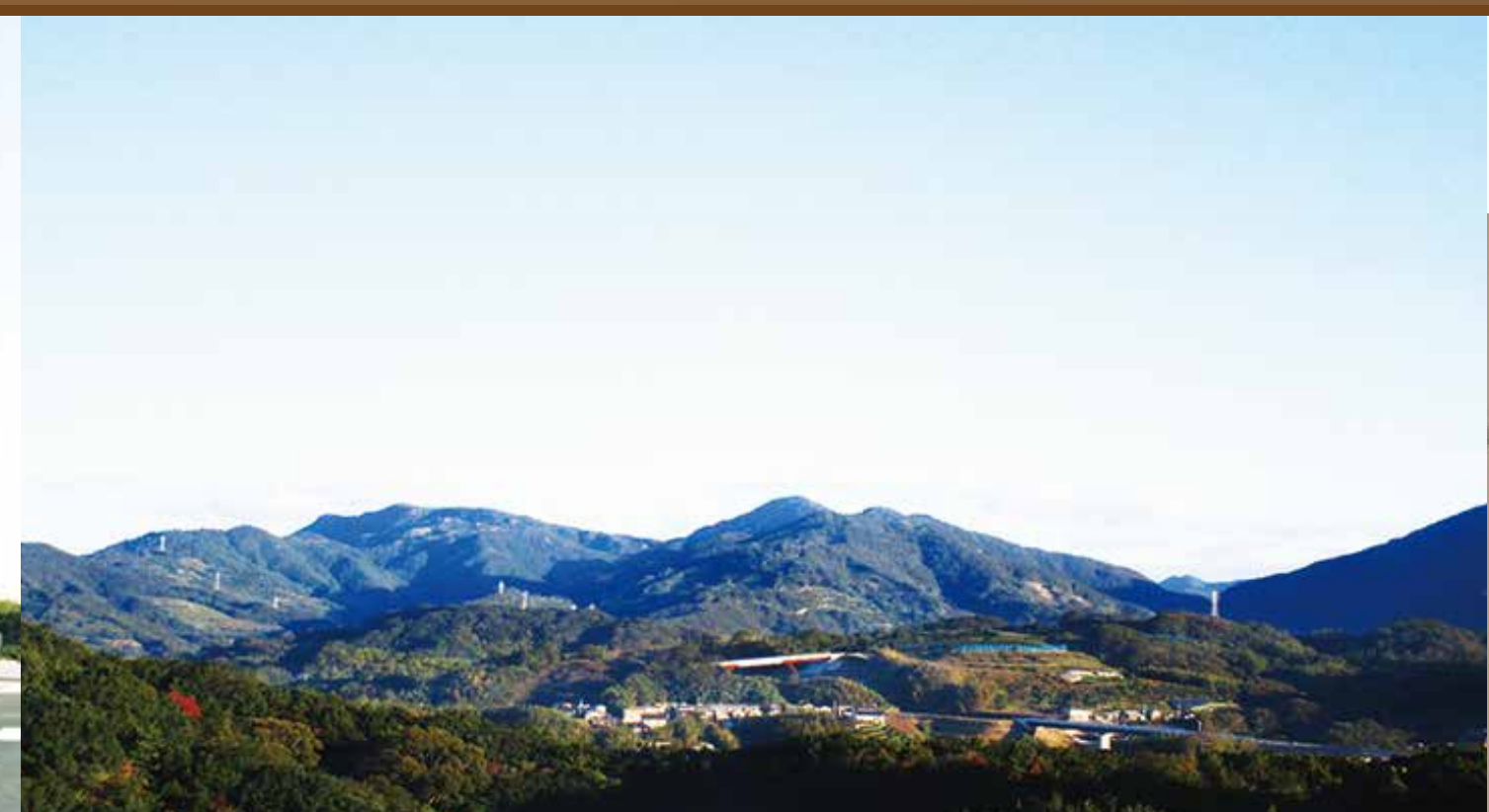


紀伊山地・熊野地方



日本臨床検査専門医会

～ 第3回年次大会 ～



写真提供：公益社団法人 和歌山県観光連盟

HOME ▶

ご挨拶 ▶

開催概要 ▶

プログラム ▶

宿泊案内 ▶

参加登録 ▶

リンク ▶

会場案内 ▶

シャトルバス ▶

協賛申し込み ▶

企業一覧 ▶

お問い合わせ ▶

シャトルバス

準備中



南方熊楠

事務局

紀南病院 中央臨床検査部

〒646-8588
和歌山県田辺市新庄町46-70

運営事務局

株式会社JTB 和歌山支店

〒640-8033
和歌山県和歌山市 本町1-43 和歌山京橋ビル2階

TEL:073-432-1261

定休日：土曜日、日曜日、祝日
営業時間：9時30分～17時30分

令和5 年9 月25 日

(一社) 日本臨床検査医学会
理事長 大西 宏明 様
(一社) 日本臨床検査専門医会
理事長 𠄎谷 直人 様
(一社) 日本臨床衛生検査技師会
会長 宮島 喜文 様
(一社) 日本衛生検査所協会
会長 久川 芳三 様
(一社) 日本臨床検査薬協会
会長 小野 徳哉 様

(一社) 日本臨床検査振興協議会 理事長 村上 正巳
(公印略)

(一社) 日本臨床検査振興協議会 LDT に関するワーキンググループメンバー推薦のお願い

拝啓 平素から当日本臨床検査振興協議会へのご理解とご参画を賜り御礼申し上げます。

当協議会では、診療報酬委員会、医療政策委員会等の委員会活動を通して、医療技術の目覚ましい進展と医療を取り巻く様々な社会的変化の中で、医療の質を支える重要な役割を果たす「臨床検査」が将来に向けて担うべき課題の整理と方向性を検討してきました。

昨今の技術の進歩の中で薬事承認を受けていない所謂Lab Developed Test (LDT) の取扱いについて、様々な局面で議論がなされている状況です。

この状況を受けて、臨床検査に関わる5 団体からなる当協議会でLDT の取扱いについて、臨床上の必要性や位置づけを明確にし、それらを実行するための課題を整理するとともに、今後の、あるべき方向性を示すことを目指して、委員会・小委員会の枠組みを超えたワーキンググループを設立いたします。

つきましては、委員会規程第9条の定めにより、ワーキンググループのメンバーを各加盟団体より最低1名ご推薦頂きたく存じます。

早速ではございますが、別紙の「メンバー推薦要綱」をご参照いただき、添付の記入票にてメンバーのご推薦をお願いしたいと存じます。なお、今後の活動スケジュールの関係から令和5 年10 月10 日までに下記へご提出を頂きたく、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

敬具

記

提出先：

臨床検査振興協議会 事務局 柿島・江田

メールアドレス： jpclt@jpclt.org

電話番号： 03-3296-7560

【LDT に関するワーキンググループ メンバー推薦要綱】

リーダー：登 勉先生

1) 活動概要

LDT について臨床上の必要性や位置づけを明確にし、それらを実行するための課題を整理するとともに、今後の、あるべき方向性を示す。

本ワーキンググループは、LDT の規制上の取扱いや第三者認証の在り方等法令の在り方を含めた多様な課題の全体を総括・リードする。実際の活動は、遺伝子関連検査に関する小委員会・感染症対策に関する小委員会・診療報酬制度小委員会を中心に、関連する委員会・小委員会と連携して推進する。ワーキンググループは各委員会・小委員会の成果物のレビューならびに必要な応じ活動の方針を提案する。

2) 活動期間

令和5 年10 月～令和 7 年9 月を予定

3) 検討事項案（但し、今後変更する場合があります）

- LDT を取り巻く課題の総括
- 性能・品質の担保、第三者認証の在り方
- LDT の法令上の建付け、規制上の取扱い
- 診療報酬制度上の取扱い

4) 上記の活動概要を踏まえ、各加盟団体より最低1 名、状況により 2 名までのメンバーをご推薦願います。

なお、関連する遺伝子関連検査に関する小委員会・感染症対策に関する小委員会・診療報酬制度小委員会の委員長（前川先生・柳原先生・武知理事）にはメンバーとしてご参加いただきたく、各団体からご推薦をお願いいたします。

下記推薦を予定しています

【推薦メンバー記入票】

団体名：一般社団法人日本臨床検査専門医会

	氏 名	勤務先名	メールアドレス
LDTに関するワーキング グループ メンバー	宮地 勇人	新渡戸文化短期大学 臨床検査学科	miyachi@is.icc.u-tokai.ac.jp
	松下 一之	千葉大学医学部附属病院検査部・臨床検査科	kmatsu@faculty.chiba-u.jp

2024年度名誉有功会員候補

2022/8/25

1953年4月2日から1954年4月1日生まれ

名誉会員推薦候補

状況	お名前		認定医番号	ご所属先		生年月日
1	0 北村 聖	きたむら きよし	363	公益社団法人地域医療振興協会	顧問	1953年12月24日
2	0 渡邊 卓	わたなべ たかし	405	杏林大学	名誉教授・学長	1953年8月12日

有功会員推薦候補

会費納入記録

	状況	お名前		認定医番号	ご所属先		生年月日
2001年から	1	0 伊東 正博	いとう まさひろ	65	独立行政法人国立病院機構長崎医療センター		1954年1月14日
2002年から	2	0 上田 善彦	うえだ よしひこ	634	独協医科大学埼玉医療センター病理診断科	特任教授・名誉教授	1953年6月15日
2001年から	3	0 大島 久二	おおしま ひさじ	582	国立病院機構東京医療センター膠原病内科	医長	1953年8月15日
2004年から	4	0 岡田 仁克	おかだ よしかつ	666	京都橋大学健康科学部臨床検査学科	特任教授	1954年3月29日
1998年から(2000.01.04年のみ)	5	0 賀来 満夫	かく みつお	380	東北医科薬科大学医学部感染症学	名誉教授	1953年11月12日
1998年から(2000年のみ)	6	0 川田 礼治	かわた れいじ	337	川田クリニック	院長	1953年6月15日
2000年から	7	0 白石 泰三	しらいし たいぞう	516	桑名市総合医療センター	副理事長	1953年5月24日
1999年から	8	0 谷山 清己	たにやま きよみ	559	独立行政法人国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター	病理部長	1954年3月2日
2007年から(2017年のみ)	9	0 中西 邦昭	なかにし くにあき	729	国家公務員共済連合会立川病院病理診断科	顧問兼病理診断科・部長事務代行	1953年8月12日
2002年から	10	0 松本 光司	まつもと こうし	654	あさおラボラトリー	代表	1953年7月7日
2002年から	11	0 宮島 栄治	みやじま えいじ	655	横浜市立大学	名誉教授	1953年9月6日
2003年から	12	0 和田 英夫	わだ ひでお	661	三重県立総合医療センター提携大学院講座	教授	1953年6月11日

一般社団法人 日本臨床検査専門医会 定款施行細則

第1章 総則

(目的)

第1条 この細則は一般社団法人日本臨床検査専門医会（以下、「この法人」）の定款に基づく運用に際し、細部を規定するものとする。

(変更・改定)

第2条 この細則の変更・改定は理事会が承認決定する。ただし、第3条の会費および第11条の役員の連続任期の変更・改定に関しては、社員総会で承認を受けるものとする。

第2章 会員に関する細則

(会費)

第3条 正会員の年会費は10,000円とする。ただし4月1日現在満70歳以上の正会員は5,000円とする。

2 賛助会員の年会費は一口100,000円で一口以上とする。

(名誉会員)

第4条 この法人に多大な貢献をした者で、社員総会で承認を受けたものについては、正会員から名誉会員へ会員種別を変更する。

2 正会員から名誉会員への会員種別の変更にあたっては、本人の承諾を得るものとする。

3 名誉会員は、終身称号とする。

(有功会員)

第5条 有功会員とは、社員総会の承認を受けた正会員に対する称号であり、定款及び定款施行細則上は、正会員として扱うものとする。

(異動の届出)

第6条 会員は、入会申込書の記載事項に変更があった場合は、すみやかにそ

の旨を書面にて、この法人に届出なければならない。

(休会)

第7条 会員は、次の場合に休会することができる。

(1) 留学又は休職の場合

(2) その他やむを得ない理由によりこの法人が認めた場合

2 休会の効力は、会員からの書面による届出により発生し、復会の届出により消滅する。

3 休会の期間は原則として、最長2年間とし、休会の期間が2年を超える場合には、その時点において書面による延長の届出を行うものとする。この場合において延長は1年毎に行うものとする。

4 2年を超えて休会延長の届出がなかった場合には、その日をもって退会の届出があったものとみなす。

5 休会者については、会費の納入を免除し、会誌の配布及び選挙権・被選挙権の行使を停止する。会計年度途中における休会及び復会の場合、当該年度の会費は免除されない。

(滞納会員における会誌等の停止)

第8条 会費を滞納している会員については、会誌の配布及び選挙権・被選挙権の行使を停止する。

第3章 役員候補者等の選出に関する細則

(役員を選任)

第9条 役員（理事、監事）は役員就任年度4月1日の年齢が満69歳以下の者とする。

2 役員（理事、監事）候補者を選挙等によって選出し、役員を社員総会で選任する。

(役員候補者の選出)

第10条 役員候補者は、次の各号に定める方法によって選出する。

(1) 選挙理事候補者（10名以内）は、正会員の中から正会員の無記名投票により選出する。

- (2) 指名理事候補者（8名以内）は、理事長候補者または理事長からの指名により正会員の中から選出する。
- (3) 理事長候補者は、選出された選挙理事候補者の互選によって選出する。
- (4) 副理事長（1名）及び常任理事（8名以内）は、理事長が選挙理事のうちから推薦し、理事会で選定する。
- (5) 監事候補者は、正会員の中から正会員の無記名投票により選出する。
- (6) その他役員候補者の選出に関し必要な事項は、別に定める。

（役員連続任期）

第11条 理事は、連続して4期を超えてその任に留まることはできない。

2 監事は、連続してその任に留まることはできない。

3 理事長は、連続して2期を超えてその任に留まることはできない。

第4章 委員会に関する細則

（設置及び廃止）

第12条 定款に定める委員会の設置または廃止は、理事会の決議により行う。

（組織）

第13条 委員会は、委員長及び委員をもって組織する。

2 委員会の委員長は、正会員の中から理事会の決議により選任し、理事長が委嘱する。

3 委員は、正会員の中から理事会の決議により選任し、理事長が委嘱する。

4 委員長は、委員会を統括する。

（任期）

第14条 委員長及び委員の任期は、2年とし、連続して34期を超えてその任に留まることはできない。

（委員会の招集・開催）

第15条 委員会は、委員長が招集し、開催する。

2 委員及び委員長は、電子メール等の通信手段での意見交換を適宜行う。

(規程の改定)

第 16 条 委員会に関する規程の改定は、理事会の承認を受けなければならない。

第 5 章 会誌に関する細則

(配布)

第 17 条 この法人は、会誌を Laboratory and Clinical Practice (以下、Lab CP という。)と名付けて、年 2 回発行し、会員に配布する。

(発送停止)

第 18 条 会費を滞納している会員及び休会者には Lab CP の発送を停止する。停止した期間の Lab CP は会費を完納した場合でも受け取ることができない。

附則

- ・ この細則は、2022 年 1 月 1 日から適用する。ただし、第 3 条に定める会費については、2022 年 4 月 1 日以降に開始する事業年度の年会費分から徴収するものとする。
- ・ 第 3 章第 11 条 2023 年 6 月 23 日改定
- ・ 第 1 章第 2 条および第 4 章第 14 条 2023 年 9 月 29 日改定

【審議事項第3号議案】

臨時社員総会招集について

日時：2023年11月16日 13：00～13：30

場所：出島メッセ長崎 2階 コンベンションホール3

目的：【審議事項】 2024年名誉・有功会員の承認(審議事項第1号議案の通り)

【報告事項】 施行細則一部改訂について(審議事項第2号議案の通り)

【審議事項第4号議案】

2025年度第4回年次大会会長について

候補者：幸村 近 常任理事

(北海道医療大学医療技術学部)

電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程

第1章 総則

(目的)

第1条 この規程は、電子計算機を使用して作成する国税関係帳簿書類の保存方法の特例に関する法律第7条に定められた電子取引の取引情報に係る電磁的記録の保存義務を履行するため、一般社団法人日本臨床検査専門医会(以下この法人¹)において行った電子取引の取引情報に係る電磁的記録を適正に保存するために必要な事項を定め、これに基づき保存することを目的とする。

(適用範囲)

第2条 この規程は、この法人の全ての役員及び従業員(パートタイマーを含む。以下同じ。)に対して適用する。

(管理責任者)

第3条 この規程の管理責任者は、会計担当常任理事とする。

第2章 電子取引データの取扱い

(電子取引の範囲)

第4条 この法人における電子取引の範囲は以下に掲げる取引とする。

- 一 ゆうちょダイレクトを利用した入出金
- 二 電子メールを利用した請求書等の授受
- 三 クラウドサービス(相手先システムによる²)を利用した請求書等の授受
- 四 三菱UFJインターネットバンキング³を利用した入出金
- 五 三菱UFJデビットカードを利用した支払い⁴

(取引データの保存)

第5条 取引先から受領した取引関係情報及び取引相手に提供した取引関係情報のうち、

¹ 定款施行細則参照

² 本会では使用の予定はないが先日会議室予約の際クラウドで申込書作成の指定あり

³ 現在ほぼ使用していない

⁴ 使用ごとにメールが届く

第6条に定めるデータについては、保存サーバ内に10年間保存する。

(対象となるデータ)

第6条 保存する取引関係情報は以下のとおりとする。

- 一 見積依頼情報
- 二 見積回答情報
- 三 確定注文情報
- 四 納品情報
- 五 支払情報
- 六 会費納入情報⁵
- 七 新入会員会費請求⁶
- 八 セミナー参加費請求⁷

(運用体制)

第7条 保存する取引関係情報の管理責任者及び処理責任者は以下のとおりとする。

- 一 管理責任者 会計担当常任理事
- 二 処理責任者 事務局会計担当者

(訂正削除の原則禁止)

第8条 保存する取引関係情報の内容について、訂正及び削除をすることは原則禁止とする。

(訂正削除を行う場合)

第9条 業務処理上やむを得ない理由によって保存する取引関係情報を訂正または削除する場合は、処理責任者は「取引情報訂正・削除申請書」に以下の内容を記載の上、管理責任者へ提出すること。

- 一 申請日
- 二 取引伝票番号
- 三 取引件名
- 四 取引先名
- 五 訂正・削除日付
- 六 訂正・削除内容
- 七 訂正・削除理由
- 八 処理担当者名

⁵ ゆうちょダイレクトと同じ

⁶ 入会審査後、会費金額と振込先をメールで案内

⁷ 教育セミナー、振興セミナーなど申込者に金額と振込先を案内

- 2 管理責任者は、「取引情報訂正・削除申請書」の提出を受けた場合は、正当な理由があると認める場合のみ承認する。
- 3 管理責任者は、前項において承認した場合は、処理責任者に対して取引関係情報の訂正及び削除を指示する。
- 4 処理責任者は、取引関係情報の訂正及び削除を行った場合は、当該取引関係情報に訂正・削除履歴がある旨の情報を付すとともに「取引情報訂正・削除完了報告書」を作成し、当該報告書を管理責任者に提出する。
- 5 「取引情報訂正・削除申請書」及び「取引情報訂正・削除完了報告書」は、事後に訂正・削除履歴の確認作業が行えるよう整然とした形で、訂正・削除の対象となった取引データの保存期間が満了するまで保存する。

(変更) ⁸

第10条 この規定の変更は理事会の承認を受けなければならない。

附則 この規程は、2024年1月1日から施行する。⁹

⁸ 謝金規定等と同じ表記にしました

⁹ 他の規定も西暦を使っているので揃えました

【審議事項第6号議案】

資料 16

2023年度第5回日本臨床検査専門医会理事会 審議事項
教育研修委員会より

1. 2024年度 臨床検査専門医会教育セミナー開催形式について

参考：

2023年度配信期間：2023 5/18-5/30

講義時間：1人当たり30分程度

講師にあらかじめ動画を提出していただき、配信

2023年度講師

(1) 一般臨床検査学

順天堂大学医学部附属浦安病院臨床検査医学科 三宅 一徳 医師

(2) 臨床化学・免疫学

東京大学医学部附属病院検査部 蔵野 信 医師

(3) 臨床血液学

虎の門病院分院臨床検査部 増田 亜希子 医師

(4) 臨床微生物学

藤田医科大学病院感染症科 上原 由紀 医師

(5) 輸血学

東京医科大学八王子医療センター臨床検査医学科 田中 朝志 医師

(6) 遺伝子検査学

伊賀市立上野総合市民病院 中谷 中 医師

(7) 臨床生理学

岩手医科大学医学部臨床検査医学講座 諏訪部 章 医師

(8) 臨床検査診断特性評価

順天堂大学医学部 臨床検査医学講座 出居 真由美 医師

(9) 臨床検査室管理総論・精度管理

順天堂大学医学部 臨床検査医学講座 佐藤 尚武 医師

(10) 昨年度専門医試験合格者体験談

東邦大学医療センター佐倉病院 血液内科 清水 直美 医師

鹿児島大学病院 検査部 東 貞行 医師

20230912 鯉淵 晴美

都道府県	予定日	時間		場所		人数	確定	出務予定医師名 (敬称略)	ご所属
1 宮城	11月12日 (日)	9:30	14:00	イオンモール 名取エアリ	宮城県名取市杜 せきのした5丁目3-1	2	●	山口宏茂	兵庫県登録医療センター
							●	幸村近	北海道医療大学
2 秋田	11月11日 (土)	13:00	16:00	イオンモール秋田3F イオンホール	田県秋田市御所野地 蔵田 1丁目1-1	1	●	萱場広之	秋田赤十字病院
3 福島	11月19日 (日)	10:00	13:00	イトーヨーカドー 郡山店	福島県郡山市 西ノ内2-11-40	1	●	斎藤恭一	福島県立医科大学医学部臨床検査医学講座
4 神奈川	12月17日 (日)	12:00	15:00	横浜新都市プラザ	神奈川県横浜市西区 高島2丁目18-1 横浜新都市ビル	1	●	土屋先生	けいゆう病院
5 岐阜	12月3日 (日)	10:00	15:00	イオンモール土岐	岐阜県土岐市土岐津町 土岐口1372番地の1	1	●	藤井聡	北海道大学病院
6 滋賀	11月12日 (日)	10:00	16:00	イオンモール草津2階 (イオンホール、 インキューブ横)	滋賀県草津市新浜町300	2	●	八田告	八田内科医院
							●	谷直人	国際医療福祉大学熱海病院検査部
7 京都	11月11日 (土)	11:00	15:00	イオンモール 京都桂川	京都府京都市 南区 久世高田町376番1	2	●	木下善光	三菱重工業三菱神戸病院内科
							●	金井信一郎	信州大学医学部附属病院
8 広島	11月11日 (土)	11:00	15:00	紙屋町シャレオ 中央広場	広島市中区基町 地下街100号	1	●	眞鍋明広	福山市民病院 診療部 臨床検査科 科長
9 大分	11月23日 (木)	10:00	15:00	あけのアクロスタウン アクロスホール	大分市明野 東1丁目1番1号	1	●	山口宏茂	兵庫県登録医療センター
10 埼玉 追加依頼	11月11日 (土)	10:00	15:00	浦和駅西口コロン1階 コロン通り	さいたま市浦和区 高砂1丁目12-1, 浦和コロン	1		貴会選出	

第 7 回理事会日程変更について

当初予定：3月16日(土) 15:00-17:00(開催形式未定)

★変更案：3月23日(土) 15:00-17:00(開催形式未定)

参考：3月16日(土) 同学院総会・理事会

：3月30日(土) 臨床検査医学会総会・理事会